7・8月の まちのわだい

7/21　ナイトinビアパーティー

7/23　子ども夏まつり

7/23　消防フェスティバル

7/29　道の駅ビアガーデン

7/30　ハレタ気球こども祭り

8/3　学童まつり

8/8　子ども料理教室

生命を大切にする日

7/10 知っ得！健康講座

７月10日、生命（いのち）を大切にする日に上士幌消防庁舎にて、生涯活躍のまちかみしほろ主催による「知っ得！健康講座」が行われました。

自分の命や大切な人の命を守るため、約20名の町民の方が胸骨圧迫やＡＥＤの使い方、簡単なエクササイズなどを学びました。参加者からは、「心臓マッサージは思ったより疲れる」など、初めての体験に驚いていました。なお、９月９日救急の日にも救命講習を実施予定です。

第50回大会に向けて

7/18 川村組、100万円寄付

７月18日、株式会社川村組様から、「第50回北海道バルーンフェスティバル」に役立ててほしいとして、100万円を寄付いただいたことに対し、感謝状を贈呈しました。

取締役の川村様は、「第50回の記念となる大会がうまくいくようにお手伝いできれば。当日はスタッフも派遣するので、大会を盛り上げてほしい」と話し、竹中町長は「50回大会はバルーンの新たなスタート。人手も資金も厳しいところ、大変有難い」と話しました。

一戦一戦を全力で

7/18 卓球で全道大会出場

８月４日から６日に八雲町で開催される、令和５年度北海道中学校体育大会、第53回北海道中学校卓球大会に出場する、上士幌中学校２年石井愛菜さんが教育長を訪問しました。

石井さんは、「目の前の一戦一戦を確実に勝てるように全力で挑み、得意のフットワークを生かして優勝を狙いたい」と話し、教育長は「自分の目標をクリアできるよう、全力で頑張ってほしい。町民のみんなも応援している」と激励しました。

7・8月の まちのわだい

▲７月25日、「まなびの広場」の開催と併せ、町ライオンズクラブによる「ライオンズ食堂」が催され、学生を対象にカレーが100円で提供されました。

目指せ全国大会！

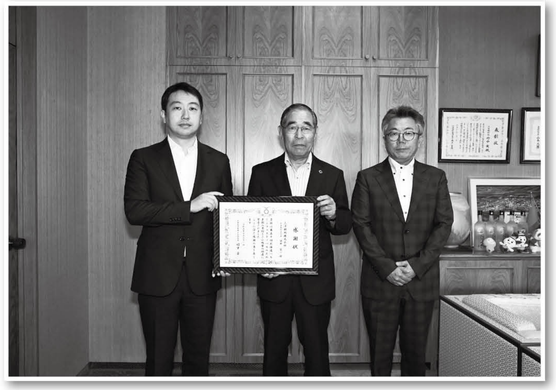
7/18 上中サッカー部表敬訪問

８月４日から６日に恵庭市で開催される、令和５年度北海道中学校体育大会、第62回北海道中学校サッカー大会に出場する、上士幌中学校サッカー部の13名が教育長を訪問しました。

キャプテンの千年さんは、「十勝大会で優勝し、やっとここまで来たと思った。十勝の代表として、チーム一丸となって頑張りたい」と決意を語り、教育長は「今年の上中（と士幌中）は強い。全道まで来たなら全国を狙い、常に前進してほしい」とエールを送りました。

バルーンフェスを応援いただきました

7/31 三洋興熱と塚田設備工業



７月31日、「第50回北海道バルーンフェスティバル」へ役立ててほしいとして三洋興熱株式会社様（帯広市）から50万円、株式会社塚田設備工業様から、10万円の寄付いただきました。

三洋興熱株式会社の笹井様は、「50年の節目となる大会、我々も応援したい」と話し、塚田様は「100 年を目指して頑張ってほしい」と応援いただきました。竹中町長は「記念となる大会で内外に発信しているが、人手と資金繰りに苦労している、応援有難い」と話しました。

日本郵政株式会社

8/4 バルーンフェス記念切手発売

８月４日、日本郵政株式会社様が「第50回北海道バルーンフェスティバル」の開催に合わせて オリジナルフレーム切手を販売開始し、発売を記念して上士幌町にフレーム切手が贈呈されました。

上士幌郵便局長の近藤様は、「この切手を通じてバルーンフェスや上士幌の魅力を伝えられたら嬉しい。50年の歴史と魅力が詰まっている」と話し、竹中町長は「50年の節目に記念となる切手、バルーンフェスの後押しとなり有難い」と話しました。

北海道代表として東日本に挑戦

8/4 サッカー黒沼さん・津守さん

８月６日から９日に山梨県で開催される、JCYインターシティトリムカップ（U-15）EAST2023大会に出場する、プログレッソ十勝FC（サッカークラブチーム）所属の黒沼さんと津守さんが教育長を訪問しました。

黒沼さんは「Jリーグチームとの対戦が楽しみ。上手い人の技術をたくさん吸収したい」、津守さんは「自分たちのやってきたことを信じて、皆に感謝してプレイしたい」と話しました。教育長は「十勝、北海道の代表として思いっきり、悔いのないプレイを」とエールを送りました。

上士幌町SDGs推進 SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

「ノーカーＤＡＹかみしほろ」が始まりました！

役場では、７月７日以降、毎週金曜日に職員を対象とした「ノーカーＤＡＹかみしほろ」を実施しています。

ゼロカーボン達成に向けて、まずは職員が率先して「できることから一歩ずつ」取り組んでいきます！

徒歩や自転車での通勤は、環境にやさしいだけではなく運動不足解消にもつながり、一石二鳥です。

ぜひ皆さまも一緒に「ノーカーＤＡＹかみしほろ」に取り組んでみませんか？

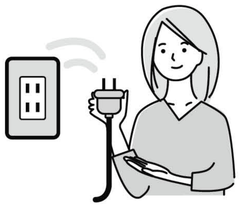
「ゆうゆう会」の皆さまと、環境に関する意見交換を行いました！

上士幌町環境基本計画の改定に際し、７月15日に「ゆうゆう会」の皆さまとの意見交換会を開催しました。

ゼロカーボン推進課の職員から、計画の趣旨や「環境に関するアンケート」についてご説明した後、ひがし大雪自然館の乙幡主査から上士幌町に生息する動植物や生物多様性についてお話しました。

ゆうゆう会の皆さまからは、キタキツネやハナバチといったよく見る生き物に関するご質問や、道路の舗装や空き家に関するご意見、ご要望をいただくなど、活発な意見交換ができました。

電気料金の値上げ…どう対処？



先月、掲載開始をお知らせした電気に関するコラムです。初回のテーマは、**「電気料金の値上げ」**です。多くの電力会社が値上げを行う中、契約を見直される方も多いのではないでしょうか？簡単な基本料金の見直し方の一例をご紹介します。

①現在契約している、***同時に使える電気の量：A（アンペア）***をチェックします。

②次に、よく使う家電製品などを動かすのに必要な***電気量：W（ワット）***を調べます。

③上記の②を足していき、おおよそ「100 W＝1 A」で換算すると、必要な***A（アンペア）***がわかります。現在契約している***A（アンペア）***と比べて適切であるかどうか、確認してみてください。

また、最終的な見直しはご契約の電力会社に相談のうえ行ってください。

「ちょうど良いA（アンペア）数だな」と思えたのなら、次はどんな電気を使うかを考えるのも良いかもしれません。次回は、電気の種類に関してお届けします。

令和5年度 「上高たより」

上士幌高校です！

文責：教頭

No.65
令和 5 年
8 月25日

Highschool

TITLE:「まなびの広場」２０２３夏

教育委員会主催の「まなびの広場」が今年も７月25日（火）～８月４日（金）まで「わっか」で開催され、多くの本校生徒が道内外の大学生や社会人と勉強したり人生相談したり、将来について語り合ったりと様々な活動を行いました。勉強はもちろんですが、多くは卒業してからの進路や「働く」ということについて、いろいろと相談していたようです。これまでも卒業後の進路を迷っていた本校生徒が、これをきっかけとして大学進学に目標を定め、見事合格を実現した者が複数います。

△大学生と真剣に話し合う上高生

△しっかり高校の宣伝もしていました

記録的な猛暑のこの夏に、生涯学習センター「わっか」はエアコンの効いた心地よい温度の中、すてきな時間が流れていました。

大学生や社会人の皆さん、本当にありがとうございました。

上士幌高校新聞局通信

月刊 上高

Kamishihoro

２年生が「カタリバ」で語りました

文責 加納 夢萌

７月19日の５・６時間目に２年生を対象にした「カタリバ」がありました。

私は日頃から「友達の誘いを断れない」「自分の本音が出せない」ことに悩んでいました。たとえば、友達と遊ぶ約束をしていて「夢萌はどこ行きたい？」と聞かれても本当に行きたいところが友達と会わない時に、違うところに行きたいとは言えなかったことがよくあり、だからといって誘いを断ることもできないのです。クラス替えをしてから同じ悩みを抱えている人たちと一緒に話を聞きに行き、そこで大学生の体験談を聞いて、解決法などを知れたので良かったと思いました。

また、大学生の人はほかにも色々な話をしてくれて悩みも聞いてくれたので、これから経験を役に立てていこうと思いました。

△体育館はどこも車座ができていました

△手前後ろ姿が私です

△1対1で語り合ってる人もいました

町民文芸

短歌

大いなる白菜一つ轉ろげてあり雨降る中を姉来たるらし　本間栞風

好きなもの一つ覚えて焼きつづくきのうも今日もガレットほおばる　尾野よし乃

台風のさ中に傘さす人の居て風に煽られ転ぶを見たり　中村仁志

ナイタイの牧場に放つ牛たちの草を食（は）む姿を絵に書きたし　鈴木豊

真夜中に雷（らい）の音で目が覚める明日は晴れたらいいなと願う　米森真弓

道端に虫の声が聴こえて来るまだまだ猛暑秋気を待つか　加藤秋子

万歩計付けて今日も仕事中わっかの清掃に歩き回った　高木誠也

一人住む事にも慣れて仕事にも環境変えて励むと決めし　瀬戸洋明

夏休みほろんクラブの初講師緊張したが楽しく出来た　中濵夏希

昨夜（よべ）降りし雨は淀みを作りたり実のなる梅の木水に漬りて　高橋博樹

リズム良く刻印打ちの音響く革のバルーンのキーホルダ作り　松田理恵

バーナーの音真近に響き熱気球ゆるりと動き街空を行く　石川裕子

編集後記

➲ 今回のバルーンフェスは第50回のメモリアル大会ということで、４日間の開催でした。１０年前の第40回大会も4日間でしたね。初日の異常な湿度に苦しめられ、二日目の高温で意識が朦朧とし、三日目の予想外の高温にとどめを刺され、四日目には貯まった疲労で思考が停止し、なかなかハードなスケジュールでした。しかしカメラを持つ者としては、貴重なEXPでもありましたね…T

広報かみしほろ 10月号は 9月25日（月） 発行予定

戸籍の窓口

令和４年 7 月末現在の 人口

男　性	2,381人（-6人）
女　性	2,429人（-3人）
人　口	4,810人（-9人）
世帯数	2,574世帯（-1世帯）

令和 5 年度 ふるさと納税寄付金

7 月分	4,746 件
	70,175,380 円
累計	12,508 件
	193,326,380 円

※全国より本町に篤志寄付の応援をしていただき心より感謝を申し上げます。
※８月１日現在

上士幌町民憲章

1 心もからだもきたえ、すこやかな人になりましょう。
1 おたがいに立場を理解しあい、楽しい家庭をつくりましょう。
1 きまりを正しく守り、明るい社会をつくりましょう。
1 自然を愛し、美しく住みよいまちにそだてましょう。
1 文化をたかめ、豊かな郷土を築きましょう。